

科目区分・分類	一般・講義	対象学科名・学年	電子制御4年	科目コード	47011830
科目名	ドイツ文化論 German Culture				
担当教員	中村 博雄				
単位数(時間数)	必選 前期 1単位 (30時間)	学習・教育目標との対応	(A-1)		
授業の目的と概要	ドイツの政治・経済・思想・芸術・生活全般に焦点を当て、ドイツ文化の特徴を学ぶ。あわせて、ドイツと日本との関係やEUにおける現代ドイツの状況を学ぶ。				
先修科目	現代社会				
後修科目					
備考	近現代の世界史・日本史や現代社会の基礎知識が必要である。				
	<b>授業項目</b>	<b>時間</b>	<b>内容</b>		
1	ドイツ語およびドイツ語圏の国々について	2	ドイツ語の発音の特徴、ドイツ語圏の国々の名前や国の特徴を説明できる。		
2	ドイツの歴史	2	ドイツの歴史の特徴を説明できる。		
3	ドイツの生活(食/住/交通/鉄道/自動車)	4	ドイツの生活の特徴を説明できる。		
4	ドイツの政治	2	ドイツの政治の特徴を説明できる。		
5	EUの中のドイツ	2	EUの一員としてのドイツの特徴について説明できる。		
6	ドイツの思想	4	ドイツの思想の特徴について説明できる。		
7	ドイツの宗教	4	ドイツの宗教の特徴について説明できる。		
8	ドイツの芸術 文学 音楽	4	ドイツの芸術家の名前や作品をあげ、それぞれの特徴を説明できる。		
9	ドイツと日本	4	日本との相互関係について具体例をあげて説明できる。		
10	総括	2			
<b>前期期末試験</b>					
学習・教育目標を達成するために身に付けるべき内容	ドイツ文化(歴史・社会・政治・思想・芸術等)に関する基礎知識をもち、それらの特徴について論述できる。また、日本との関わりや価値観の相違について具体的に記述し、かつ討論できる。以上によってA-1を評価する。				
成績評価	定期試験(100点)によって評価し、60点以上を合格とする。				
教材	教科書: 指定しない。適宜、プリントを配布する。				
オフィスアワー	水曜日14:30~16:00。福利施設2F。面談希望の場合は、伝言メモ(研究室ドア横)やメール(hi roo@nagano-nct.ac.jp)での事前連絡によって時間調整する。				